

球美だより (会報)

発行 社団法人久米島町観光協会
沖縄県島尻郡久米島町字比嘉 160-57
TEL 098-985-7115
FAX 098-985-7797

第18号
発行日 平成23年4月25日

◆沖縄振興功績者表彰

久米島町観光協会は、沖縄総合事務局より『沖縄振興功績者』としての表彰を受けることになりました。この表彰は平成16年度より始まり、気候・風土など沖縄の特性を生かしたブランドの確立や、独自性を持った着想等による商品開発及び事業展開、あるいは長年にわたる観光振興・地域振興活動などで沖縄の振興に多大な貢献をされている企業や団体・個人へ表彰されます。今回は、食物アレルギー対応旅行の商品プランに対しての表彰となり、5月16日に沖縄都ホテルにて授賞式が行われます。

(饒平名)

◆海の安全祈願・海開き宣言



安全祈願の様子 (イービーチ)

去る、4月3日(日)に海の安全祈願及び平成23年度の海開きをシンリバーマ・イービーチにおいて実施しました。

当日は、晴天にも恵まれ多くの方々の列席のもと久米島本願寺(浦添本願寺住職)による海の安全祈願に始まり、参加者による安全祈願の後、大田会長から海開き宣言が行われました。

また、イービーチでは、海開きに相応しいイベント企画として青年部主催で浮き球△ベースボールを開催し、会場は100名余りの参加者や応援者で賑わいました。

(本永)

◆浮き球△ベースボール大会

優勝 JTAチーム



準優勝 フェニックスチーム



個人賞

敢闘賞・・與座由利子(JTA), 宮里彬(JTA)

殊勲賞・・大宮千奈(フェニックス), 新垣佳菜江(フェニックス)

13:00~開会式、2コートに分かれて試合を行いました。会場では、そば処やん小~さんによる無料そばの協力を頂き、おそば代金の代わりに東日本大震災被災者への募金協力を依頼。そのほかの企業様からは、優勝、準優勝、個人賞への贈呈品を協賛頂きました。

今回の、浮き球△ベースボール大会、参加費は保険代や参加者への飲み物用氷代のみを差し引き寄付させていただきます。

(饒平名)

募金箱	11,118円
参加費差額	40,000円
寄付合計	51,118円

◆ハテノ浜清掃

4月17日(日)にボランティアの皆さまに協力していただきハテの浜清掃を行いました。当日は、第1陣として久米島町環境保全課職員と数名のボランティアが朝8時に泊フィシャリーナを出発しましたが、午後からは雷注意報も発令されるほどの悪天候となってしまいました。そのような状況の中で参加者にはたくさんのゴミを回収していただきました。(予定していた第2陣の出航は中止となりました。)毎年実施しているハテノ浜清掃ですが、今回は緊急時における対応・子供の参加について等々、課題が多く残った活動となりました。(本永)

◆沖縄県緊急雇用創出事業の各種業務の終了

平成22年度事業として、久米島の来島客にアンケート調査を実施しまとめる作業と、同時に空港の観光案内所で案内業務に従事しておりました、荒巻ふみさんと樋詰玲さん、同様の事業で観光案内標識の制作及び観光地の美化清掃に努めていた安谷屋洋平さん、また、年度途中から雇用契約し、新たな久米島観光開発のテーマで「久米島パワースポット巡り」や「久米島歌碑めぐりと古典音楽の誘い」等の提案をまとめてくれた保久村昌欣さん並びに外国人受入強化として中国語学習に従事した友寄洋さんが、本事業の契約が満了となりそれぞれ別の業務に就きました。一年間ありがとうございました。

これまで空港観光案内所は、荒巻・樋詰・保久村の三名体制の年中無休(お正月も配置)で朝一便から最終便まで対応しておりました。今年度は、今井を案内所に置き、その他の職員が当番制で案内業務を務めております。(各種統計資料は協会HPに掲載します。)(本永)

◆フラワーリング事業の終了

昨年度後半に受託事業として観光協会で行いました同事業は、久米島一周道路をフラワーで繋ごうと町婦人会を中心に構想が練られ、契約雇用者にて作業がなされました。

10月から開始し、苗場づくりから種付け、ポット移植、そうして県道沿いの花壇の掘り起こしなどを経て、植え付け水かけ作業を行いました。1月2月の雨天時・寒い中にも関わらず作業が行われました。この努力の甲斐があって、春先である今日この頃県道沿いには綺麗な花々が咲き、島民はむろん観光客を和ませてくれています。各団体や関係機関の調整に奮闘して頂いた松山悦子さん、現場で直接指揮をとって頂いた譜久里学さん、事務や各種用具手配業務を行った豊永ひろみさん、直接業務に従事した宮里杉雄さん・桃原龍巳さん・上江洲健さん・譜久里広太さんお疲れさまでした。(本永)

◆観光大使候補の募集

昨年に引き続き、久米島観光大使候補を募集します。久米島に深い愛着と関心を寄せ、PR活動を通して久米島のイメージアップを図る目的で行います。今年も9月3日(球美の日)のセレモニーにおいて正式に認定されます。各方面から候補を推薦していただき、プロフィール等の資料を揃え理事会にて推薦の承諾を経ます。その後、久米島町の審議委員会にて審査を行い、町長へ上申され町長名で認定されます。

久米島の知名度高揚に繋がる活動をした人、これから活動を行う者、是非会員各位からの推薦をお願いします。(本永)

◆観光協会ホームページの加盟店内容確認のお願い

観光協会のホームページでは、加盟店リストを掲載しています。一度、各自で事業所の写真や詳細について、掲載内容の確認をお願いいたします。

写真の変更や、文章内容の変更がありましたら修正させていただきますのでご連絡ください。また、HPやブログを開設しているにもかかわらず、協会ホームページにURLが掲載(リンク)されていない場合もお知らせ下さい。よろしくをお願いいたします。

久米島町観光協会ホームページ ⇒ <http://www.kanko-kumejima.com/> (幸地)

◆久米島タウンガイド広告出稿のお願い



タウンガイド第6弾

昨年4月に10万部を発行した第6弾も残り少なくなっています。そこで、タウンガイド第7弾の企画・製作が始まっています。より多くの情報を掲載して、久米島のことをたくさんの方に発信していきたいと考えています。みなさまのご協力をお願い致します。

先日、広告料金表と申込書を郵送でお送りしておりますが、ご不明な点や広告内容のご相談等がありましたらご連絡お待ちしております。

*広告申込締切は5月10日です。よろしくお願い致します。

(幸地)

◆東北楽天ゴールデンイーグルス久米島協力会より

楽天久米島協力会から4月の活動報告です。

3月11日に発生した東日本大震災で甚大な被害に見舞われた東北楽天ゴールデンイーグルスの本拠地である仙台市、利府町に贈る募金活動を行って参りました。先日から第一回目の集金に回っており現在寄付金など合わせ50万円を超える義援金が集まっております。集計が済み次第両市町にお贈り出来るよう手配致します。詳細は次回の球美だよりでご報告させていただきます。

予想を超える募金額に驚きました。沖縄のゆいまーる精神に触れたようで感激しました。ありがとうございました。

先の見えない不安と闘っている人を忘れない事、少しでも役に立てる事それを考えながら募金活動は続けて参ります。これからもご協力どうぞよろしくお願い致します。

(今井)

◆2011 球美の島フォトコンテスト開催のお知らせ

『久米島～感動のシーンや心に残る一コマを！～』をテーマに今年もフォトコンテストを開催致します。昨年は初開催にも関わらず、184点もの力作が集まりました。グランプリに輝くと、JTAの那覇＝久米島往復航空券やホテル宿泊券などの賞品をご用意しています。おひとり様3点まで応募可能です。応募締切は、7月15日必着。まだ時間があるのでこれから撮影しても充分間に合います！久米島の魅力を写した1枚をお待ちしています。詳しくは、協会HPの開催要項をご覧ください。

(幸地)

◆経理担当のつぶやき

決算の事務処理が粗方片付き、あとは監査をクリアすればほっと一息つけますがどうなることやら……。初めての会計ソフトを使っただけの決算処理。便利なことも沢山ありますが、機械に頼ってばかりいたら何かあった時に自分がきちんと対処できるのか？などと考えさせられることもありますね。

(山川)

◆島んチュのゴールデンウィーク

今週末からはゴールデンウィーク！GWと言えば、久米島固有種のクメジマポタルの観察シーズン、海水浴、梅雨目前の天候が比較的安定する久米島観光のベストシーズンだと思います。ウミガメ館の餌やり体験も普段なかなか入れない場所でウミガメに触れることもできるので子ども連れには嬉しいプランですよ。長い休みになると島の人はどうしてか那覇に出てしまう方が多く、いつも不思議でなりません。貴重な体験が出来るスポットが久米島には沢山あります。子どもと一緒に、時間を作って改めて行って見る・参加してみる！というお休みの過ごし方、今年は皆さんもやってみませんか？

(饒平名)

◆母の日のプレゼントに



一般 6,800 円 会員 5,780 円



一般 3,000 円 会員 2,500 円

観光協会では「かりゆしウェア」の販売もしています。観光協会の会員様には会員価格での販売を行っていますので、お買い求めの際には会員であることを伝えてください。なお、無料でラッピングも承ります♪（各事業所の職員の皆様にもお知らせください）※写真の他にも商品（2,500円～）を取り揃えています。

★久米島町観光入域者数 【平成 23 年 3 月】★

*過去の統計は、観光協会HPで確認できます。

	入域数			観光入域数	前年同月 観光入域数（人）	前年同月比 （%）
	海路	空路	計			
3月	1,856人	9,644人	11,500人	5,932人	6,504人	91.2%
〔H22年度累計〕 4月～3月	28,667人	118,158人	146,825人	91,544人	89,609人	102.2%

〈平成 22 年度の概況〉

- ・平成 22 年度は、1 月に実施された「久米島観光危機突破総決起大会」後に、久米島町よりの対策事業にて取り組んだ誘客活動や各種イベントの実施が効を奏し小幅ながら伸びました。
- ・上期については、その効果もあり比較的好調に推移しました。（4-9月対前年比 104.6%）
- ・下期については、引き続きハワイアンフェスティバル（フラ）や桜まつり、車海老まつりのイベントを実施し成果をあげたものの、修学旅行とメディア系旅行会社商品誘客の減により苦戦しました。
3月には特に震災の影響で、直前のキャンセルが大幅に発生し、前年比 91.2%と大きく落ち込みました。
下期（10月-3月）全体では、98.4%と前年を割り込みました。
- ・結果 22 年度全体では、102.2%と前年を上回ることが出来ました。（91,544 人）
人数にして 91,544 人と、10 万人にもまだ及ばない状況です。

- ・23 年度については、震災の影響を引き続き受けており、厳しいスタートとなっておりますが、観光協会会員が一丸となり、この難局を乗り切って行きましょう。みなさんのご協力をよろしくお願いします。

平成22年度久米島入域観光客 前年推移

